

# 霊園便り

財団法人 新生田上霊園

季節の便り 一秋の号一

悟りを得る事の意味について

平成23年10月吉日

(財) 新生田上霊園 理事長 種子島 登

般若心経の解説書を読む機会がありましたので自分の存在の意味と果たすべき役割を考えつつ併せて祈り念ずる事の意味、役割についても考えてみました。

般若心経の漢訳本は「玄奘三蔵訳」を元にしたものが一般的でありフリー百科事典には、日本では仏教各派、特に法相宗・天台宗・真言宗・禅宗が般若心経を使用し、その宗派独特の解釈を行っている。ただし、浄土真宗は『浄土三部経』を、日蓮宗・法華宗は『妙法蓮華経（法華経）』を根本経典としているため、般若心経を唱えることはないと記してあります。

この世には膨大な宗教に関する経典が存在する事を改めて認識し、過去、現在、未来にわたって宗教が果たし、果たすであろうと思われる役割を少しでも学習する事は自分にとってかなり意義の有るものになるのではないかと思います。

宗教をよく知らない私の推測ですが新興宗教はこれらの経典に書かれている内容を現代風に解りやすく書き換え、書き直し、書き加え、修飾した経典をそれぞれが独自のものとして保持し問題解決の手段としてそれらを信者さんに読経させ、祈り、念じ、信じるように教育、指導しているのだらうと考えます。

そうでなければこの漢字文のまま諸々の経典を読んでもよほど勉強した人しか意味が解りませんし聞いている一般の人達はなおさらチンプンカンプンです。

お通夜や葬式で御坊様が御経を読まれますが参列者の殆どは何を言っているのかさっぱり意味が解りません。

御釈迦様はこの世の中の真理について明らかにする為に一生懸命、多くの深淵なる修行をした結果、人間を含めた生物や物体、およびそれらが持つ感じ考える感情や感覚あるいはそれらが放つ、においや光や様々なエネルギーは時間が経てばやがては空に（朽ち果て、風化して何もかも無く）なる事を得心されました。

そして、その時点では一切の苦しみや災厄が無となることに気づかれました。

つまり生物や物体は空間（自然界）の一部であり空間そのものでもあり、そうであればそれらが持っている感覚や感情あるいは意識、考え、それらが放つ、においや光や様々なエネルギー放出などの活動も色（生物や物体）の消滅（風化し空になる事）とともに消滅する（空となる）。

つまり無と空についてどのように解釈するかが問題だらうと考えますが「空を気」と考え「無を心」と置き換えて考えてみればしっくりときそうな感じがします。

迷いとか苦しみや悩みが無ければ宗教は要らないと思いますし宗教は生まれなかったかもしれませんが既に述べたように人間には思考能力や感受性が有り、いろんな欲が有りますから事が思い通りにいかなければ悩み苦しみが生じます。

そこでその問題を解決するために宗教が生まれましたが文明が発展するにつれて悩みも大きく複雑になり並行して宗教が栄えるようになってきたようです。

そういった意味で、お釈迦様は初めから自分には何も無いものと考え無欲の心、喜怒哀楽を感じないような空の心境で過ごせば（悟りを得れば）苦垢を感じないで済むとおっしゃっておられます。

2011年10月発行

発行 財団法人 新生田上霊園

〒890-0036 鹿児島市田上台1丁目23-1 TEL099-253-4122

URL <http://www.tagamireien.or.jp>

## 新しく屋外納骨壇完成！

以前より、ご好評をいただいております屋外の納骨壇がこのたび新生田上霊園本館北側（新駐車場南側）に新しく完成いたしました。当園内で一番桜島が見える場所に白みかげ石製の納骨壇が81基並んでいます。水道設備も完備され、すでにご予約・ご成約された方もいらっしゃいますが、大変お喜びいただいております。

その一角には休憩コーナーも設置しておりますのでお参りの後ご家族でごゆっくりと眺望を楽しんでいただくこともできます。

ぜひご来園の際はごらんください。



晴れた日は 桜島だけでなく吉田、郡山方面まできれいに見渡せます。

## 水子地蔵の場所がかわりました

今年の夏、水子地蔵の場所がかわりました。

これまで、お地蔵さんは霊園本館北側に設置されておりましたが、経年により土台が劣化してきたことや、カラスにお供えを荒らされやすいことから、今回新設された駐車場の1階部分に水子地蔵を移設・整備致しました。

これまでよりも雨風にさらされることが少なくなり、また、新しい駐車場からは階段からすぐにお地蔵さんのところに行けますので、安心してお参りいただけることと思います。



秋の日差しの中、お地蔵さんの微笑みもなんだか少しだけ、表情が柔らかくなっていくようです・・・。



# 「天高く ○ 肥ゆる秋」？

## 代表的な 秋の味覚あれこれ

鹿児島にも秋がやってきました！  
スポーツの秋、芸術の秋、食欲の秋…。  
数々ありますが、今回は「食欲の秋」ということで、  
代表的な秋の味覚についてちょっと調べてみました♪

### ぶどう

#### ◆豆知識◆



世界には一万種以上のぶどうが存在するといわれる。日本にはシルクロードから奈良時代に伝わった。鎌倉時代には山梨原産の「甲州ぶどう」の栽培の記録がある。果皮の色によって「赤」「黒」「緑」に分類される。皮の表面の白い粉(ブルーム)は鮮度を保つ役割があるので食べる直前まで洗い流さないようにする。

#### ◆選ぶポイント◆

実に張りがあり軸が太く青いものを。皮に白っぽい粉(ブルーム)がまんべんなくついているものは鮮度が高い。赤や黒のぶどうは色の濃いほうが味が良い。

#### ◆効果◆

ぶどうの皮には「アントシアニン」が多く含まれる。赤ぶどうには強い発ガン抑制作用がある「レスベラトロール」というポリフェノールも含まれている。疲労回復、視力改善(赤ぶどう)、高血圧予防、動脈硬化予防、心筋梗塞予防、脳梗塞予防。

### りんご

#### ◆豆知識◆



アダムとイブの物語にも出てくる歴史の古い果物。紀元前千三百年にはエジプトで栽培されていたといわれ、日本での栽培は明治時代から。「一日一個のりんごは医者要らず」といわれる。他の果物や野菜と一緒に保存すると追熟を促す。

#### ◆選ぶポイント◆

皮が赤く染まりハリとツヤがあるもの。軸が太く中玉で重みがあるものがよい。

#### ◆効果◆

ペクチンが消化促進させ胃酸のバランスを整える。整腸作用、便秘改善、アレルギー予防、高血圧予防、動脈硬化予防、心筋梗塞予防、脳梗塞予防、がん予防

### 梨

#### ◆豆知識◆



秋の果物といえば最初に出回るのが梨。梨には『幸水』や『豊水』のような「赤梨」と『二十世紀』のような「青梨」がある。シャリシャリした食感は石細胞といわれる食物繊維によるもの。赤梨の皮にあるザラザラの斑点は水分を果実に閉じ込めておくためのコルクの役割をする。梨をすりおろし、肉をつけておくと肉が柔らかくなる

#### ◆選ぶポイント◆

形が良く皮にハリがあり、重みがあるもの。軸がしっかりしてお尻(下の方)がふっくらとして広いもの。

#### ◆効果◆

ソルビトールとアスパラギン酸を含む。便秘改善、高血圧予防、利尿作用、咳止め、動脈硬化予防、心筋梗塞予防、脳梗塞予防。

### 柿

#### ◆豆知識◆



もともと中国原産の柿。甘柿と渋柿の違いは渋み成分「タンニン」が口の中で溶けるかどうか。干柿にすると渋味は自然と抜ける。干し柿は平安時代にはすでに作られていたらしい。柔らかくなりすぎた柿は冷凍してシャーベットにして楽しめる。

#### ◆選ぶポイント◆

ヘタがキレイで実とのすき間がないもの。皮にハリとツヤがあるもの。重みがあって全体に色づいている。

#### ◆効果◆

ビタミンC・βカロテンが豊富。風邪予防、美肌効果、高血圧予防、動脈硬化予防、がん予防、二日酔い改善

### 栗

#### ◆豆知識◆



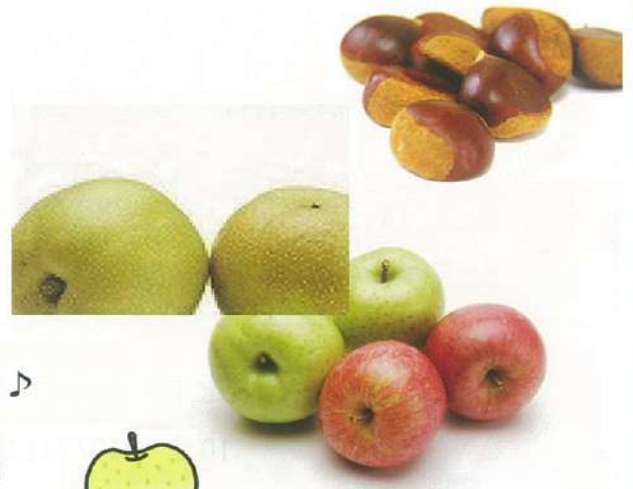
栗の歴史はとても古く、三内丸山遺跡(青森県・約五千年前)からも数多くの栗が出土する。平安時代には京都で栽培され始め、「丹波栗」はブランド品として有名。「天津甘栗」でおなじみなのはチュウゴクグリ。

#### ◆選ぶポイント◆

皮に張りや光沢があるもの。穴あきや黒っぽく変色したもの、傷があるものはさけて重みのあるものを。

#### ◆効果◆

カリウム、葉酸、ビタミンC、ビタミンBが豊富。高血圧予防、貧血予防、便秘改善、風邪予防、美容効果、疲労回復、アンチエイジング



# 東日本大震災 義援金のご協力にお礼申し上げます。

東日本大震災義援金募集にご協力いただき、誠にありがとうございます。



3月より4月までの48611円の浄財に当霊園寄付51389円を合わせて、合計100000円を6月1日に日本赤十字鹿児島県支部へ、6月から8月までの11972円の義援金に当霊園より38028円をあわせて合計50000円を9月21日に南相馬市ボランティア団体の方へ寄付させていただきました。これからの復旧のためにも、今後とも皆様の温かいご支援とご協力をよろしくお願い致します。



## 新生田上霊園 年間行事予定 (10月～12月)

10月 10/24(月) 慰霊祭《神道》11:00～ 正覚殿

11月 11/24(木) 水子供養祭 13:30～ 正覚殿

来年(24年度)の年間計画は霊園便り新年号にてお知らせ致します。



## 新生田上霊園から 管理料の口座振替についてのお願い

来年平成24年度より、当霊園の健全経営のための合理化・事務効率化の一環として年間管理料等のお支払いを従来の「振込み払い」から「口座振替払い」に変更することとなりました。そのための年間管理料の「口座振替について」のお願いを新生田上霊園より永代使用権者様あてにお送りしております。

**この口座振替依頼書の受付締め切りが、今年平成23年11月30日となっております。**

恐れ入りますが、期日までに返信用封筒(送料無料)でご返送くださいますようお願い致します。

### ◆ 振替変更についての相談会 実施中 ◆

記入方法のわからないところや、お問合せなどについての相談会を、当霊園にて 毎週月曜日の午前中 におこなっております。また、窓口でも随時受けつけております。お気軽にご相談くださいませ。(担当：中島・西)

連絡：新生田上霊園事務所 099-253-4122



## ふれあい菜園

この霊園の中に菜園があることをごぞんじですか？その名も「ふれあい菜園」。この菜園で収穫されたお野菜を定期的におくばりしています。また、永代使用権者様への年間貸出(有料)も行なっています。



### ～菜園利用者募集のお知らせ～

平成23年度(平成23年11月～平成24年10月)菜園利用のお申し込みをうけつけます。使用資格は、

- ① 新生田上霊園の永代使用権者であること
  - ② 菜園の使用規約に準じてご利用いただけること です。
- くわしくは霊園事務所へお問い合わせください。

現在貸出中の方も継続される場合はお手続きをお願い致します。

